

持ち物の参考

・通常の治療用具

ご自分の使いやすいものをご準備ください

・筆記用具

カルテ記入などに用います

・メモ帳

避難所運営者など現場の方からの連絡を受けた場合、他の医療職から指示やお願いなどを受けた場合には必ずメモをとり、スタッフへお伝えください

・名刺

活動場所の責任者や保健師さんとの挨拶に用います

・血圧計 & 体温計

治療のみならず、被災者の方の健康管理へも寄与できます。

また数字は、他の医療業種との共通用語となります。

発熱の有無の確認は、感染症の予防や熱中症のチェックにも有効です。

お手元がない場合、プロジェクトの用意したものをお使いください。

・ゴミ袋

活動地にゴミを残さないようにしましょう

・国家資格免許証コピー or 免許証カード

活動地管轄保健所の指導により必携となっております。

・その他

雨具 / 携帯電話 / 保険証 / マスク / スリッパ

※ 2011 当時は持ち物に「白衣」を指定していましたが、衛生面や体温の調節に課題があり、省いております。活動時はプロジェクトの用意したビブスをご着用ください。

※ 2018 年活動では DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）の指導により「医療・専門的支援ボランティア登録証」の携行をお願いしましたが、現場によるため省いています。

2011/05/20 作成 2023/2/28 改訂
災害鍼灸マッサージプロジェクト